

平成 24 年 4 月 26 日

各 位

会社名 神田通信機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 神部 雅人
 (JASDAQ・コード番号: 1992)
 問合せ先
 役職・氏名 常務取締役管理本部長 長澤 順一
 電話番号 (03) 3252-7731

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 11 月 7 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）通期業績予想及び平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）
 (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	4,636	29	44	30	3円73銭
今回修正 (B)	4,360	△144	△124	△138	△17円01銭
増減額 (B-A)	△276	△173	△168	△168	
増減率	△6.0%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	4,516	△36	△15	△36	△4円33銭

修正の理由

売上高につきましては、景気に一部持ち直しの兆しが見られたものの、先行きは依然として不透明な状況で推移したことにより、民間設備投資は伸び悩み、公共投資も抑制傾向にあり、計画をやや下回る 43 億 60 百万円となる見込みであります。

セグメント別には、建設事業では、大手・中堅企業の ICT ソリューション関連設備工事等がやや計画を下回って推移したことにより、売上高は 34 億 47 百万円（計画 36 億 69 百万円）となる見込みであります。情報システム事業では、独立行政法人を中心とした公会計システムや社会福祉システムが計画を下回って推移したものの、その他一般向けシステムが計画を上回って推移したことにより、売上高は 8 億 45 百万円（計画 8 億 99 百万円）となる見込みであります。また、不動産賃貸事業の売上高は 67 百万円と計画どおりに推移する見込みであります。

利益面につきましては、売上高がやや計画を下回って推移したことと、原価高案件が発生した影響もあり、経費削減に努めたものの、それぞれ前回予想を下回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	0.00	—	3.00	3.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成23年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

株主に対する利益還元は企業の基本的責務であり、配当額の決定は経営の重要施策のひとつと認識しており、安定的な配当継続を重視して株主への利益還元に努めておりますが、同時に、経済環境の変化に備えた財務体質の強化、ならびに将来の事業展開のための内部留保の充実に十分留意する必要があると考えております。

当期末の配当につきましては、当期純損失を1億38百万円計上するという厳しい業績予想に鑑み、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上